



Rotary



国際ロータリー
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場

ロータリークラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2757回 例会プログラム

- 例会 場／名鉄菜館
- 開会点鐘／12:30
- ロータリーソング／我らの生業
- 内容／「幼少期に注意すべき疾病」
ー過去の事例を踏まえてー
未来こども園顧問 高橋さと江様

会 員 慶 事

- 会員誕生日／8月17日 小早川豊一君
8月20日 斉藤 礼志君
8月21日 嶋田 康一君
- 夫人誕生日／8月18日
嶋田 康一君 ご夫人 美和様

会 長 挨 拶

澁 谷 一



毎日、酷暑という言葉に近い日が続いています。暑い日は無理せず、外出を控えて体調に気を付けてください。先週は静岡第2グループの渡邊ガバナー補佐の訪問例会でした。例会前に、9月に予定のガバナー公式訪問前の情報交換を行いました。

7/27(土)は地区会員増強セミナーが静岡労政会館であり、会長・幹事と林会員増強委員長の名で行きました。翌7/28(日)は米山記念奨学セミナーがZoomであり、主に入会3年未満の新会員と各自宅で受講しました。各セミナーではメンバーを少人数の分科会に分けて、現在、RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)で行われているファシリテーター(会議を中立的な立場から、よりよい結論に導く役割)が参加者から意見を頂き、会議を進める手法をとっていました。この会議の進行方法は、会議のテーマに沿って参加者からの意見を受け入れて進めていく方法です。従来からの一方的な講演者からの話ではなく、セミナー参加者との双方向で意見を交わす手法です。いずれは各クラブでも導入するようになって感じました。

3件のうれしい報告があります。

- ①当クラブが2009年から15年継続している「未来への手紙」事業で、中学2年生から返信メールが

ありました。内容は週報に掲載しますのでご覧ください。この事業が青少年の何かに役立っていると思うと事業継続に力が入ります。

- ②先ほど入会式を行い、新会員になった田代明人君です。これからは行政の経営者としての立場で仲間になりますので、よろしくお願いします。

- ③本日、8/1小山町令和6年度町政功労者として、斉藤礼志君、元会員の小野寛之君の2名が表彰されました。共に、町の産業の開発、経済の振興に貢献された結果の受賞になります。おめでとうございます。

本日の二十四節季は、8/7の立秋です。季節は秋ですが、まだまだ暑さが続きます。この日を過ぎて出す便りは、暑中見舞いから残暑見舞いになります。最近ではメールやLINEが多く、はがきや手紙をほとんど出していませんが、7月中旬に、学生時代にお世話になった下宿先のおばさんに久しぶりに手紙を出したら、美味しい桃が届きました。この時期ですので、社員へも配って美味しく頂きました。たまには、出してみるものです。



会長挨拶はこちら



THE MAGIC OF ROTARY
ロータリーのマジック

8月15日は
休会です

次 回
8月22日の
例 会

★YMCA東山荘講堂
★12:30
★第1回クラブ協議会
会長、幹事

五大奉仕委員長所信表明



クラブ奉仕

担当副会長

長田 富夫 君

今年度のクラブ奉仕担当、副会長の長田です。豊山4大奉仕担当副会長との2名体制で、会長所信を実現するために1年間補佐してまいります。各委員長はじめ会員皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「クラブ奉仕」とは、紐解いていきますとロータリアンが所属するロータリークラブを円滑に機能させるために、各委員会を組織しています。当クラブでは、会員増強、会員選考、ロータリー情報、職業分類、公共イメージ向上、出席、親睦活動、プログラム、クラブ会報、雑誌・文献、以上10の委員会が奉仕担当副会長の所管となります。詳細は活動計画書をご覧ください。

今年度のクラブテーマは「例会へ行こう」です。会長方針の実践のために、各委員長・会員ともに協力し、当クラブの活動を促進します。

本年度からはクラブの運営方法が従来とはかなり変わってくるのではないかと考えられますが、充実感のあるクラブを目指します。

1. 会長方針の実践……「例会に行こう」
2. 各委員会との連携を図り、活動の推進と向上に努める
3. クラブ奉仕関連の予算を管理する
4. クラブの強化を図るため、会員同士の交流を育み、会員増強を推し進める

皆さんはお忘れではないと思いますが、一昨年、根上眞一君を中心に策定した当クラブのビジョンを思い出してください。新会員の方は入会時に頂いていると思いますが、当クラブの「ビジョン」は2019-2020年度のガバナー公式訪問時に作成するように指示されたもので、作成したのは当クラブだけのようです。



霊峰富士の麓、自然豊かなYMCA東山荘に御殿場ロータリークラブは集います。

楽しみ が有っての 出席
出席 が有っての 親睦
親睦 が有っての 奉仕
奉仕 が有っての ロータリー

私達は、様々な人達が、公平で尊敬し合え、夫々の職業を通じて社会に奉仕し、自分自身と社会の為になるクラブを目指します。

まさにクラブ奉仕そのものであると思います。1年間よろしくお願い申し上げます。



職業奉仕委員長

橋本 喜市 君

ロータリーでいう「職業奉仕」の英語表記は「vocational service」、vocational は「生計を立てる手段の技能(スキル)を職業」とすることを意味し、その語源は voice や vocal という「声」から来ていて、神の声や神の思召しで与えられた「使命」とか「天職」と訳されることがあるそうです。従ってロータリーでいう「職業奉仕 vocational service」とは「天から授かった職業を、高い倫理基準を保ちながら、社会に貢献する場として奉仕の理念を実践していく機会だ」という解釈ができると思います。

そして、職業奉仕の概念は『ロータリーの目的』の第2項「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と示されています。

つまり、①職業の道徳的水準を高めること、②有用な職業はすべてその価値を認めること、③各ロータリアンの職業を社会奉仕の一つの機会として品位あらしめること、の3点が挙げられていて、職業奉仕とは「職業の道徳性と品位を高め、その価値を認めること」が主な目的であると考えられています。

その、高い倫理基準の実践を通じて高潔性を推進することは、ロータリアンとして不可欠の要素になっています。その中で生まれたのが「四つのテスト」と「ロータリーの行動規範」です。職場や生活のあらゆる場面で倫理的行動を実践するための指針になっています。

経営の神様・稲盛和夫氏は「物事を成就させ、人生を充実させていくために必要不可欠なことは『勤勉』です。すなわち懸命に働くこと。まじめに一生懸命に

仕事に打ち込むこと。そのような勤勉を通じて人間は、精神的な豊かさや人格的な深みも獲得していくのです。」と話されています。これはロータリーの「職業奉仕」の理念に通じる考え方ではないでしょうか。

本年度の活動予定は以下です。

- ・職業奉仕月間（1月予定）に例会卓話の担当
- ・職場見学（年明けに予定）



社会奉仕委員長

井上 元 君

本年度、社会奉仕委員会の委員長となりました井上元です。本年度の活動につきましては、活動報告書に記載させていただきました通りです。

- ロータリークラブの社会奉仕活動はクラブ域内に居住する人々の生活の質を高め、地域ニーズにあった活動が求められています。
- また個人奉仕を原則に個人的な限界がある場合はクラブの団体奉仕も認められています。
- コロナによる活動制限も緩和されたなか、社会奉仕活動の必要性を調査し、継続事業を含め地区、クラブの方針に従い活動を行います。

具体的な活動として、以下5点を挙げます。

1. 継続事業である富士山一斉清掃への委員会参加は、今年度の行政方針に従い遂行する
2. フードバンク、フードドライブへの参加協力をする
3. 静岡第2グループ合同奉仕事業に参加する
4. クラブ理念に沿った今後の社会奉仕活動（ステータス奉仕事業）の在り方を考える
5. 地区社会の社会奉仕の必要性を調査、探求し、地域ニーズを把握する

この5点について、以下に補足します。

- 富士山一斉清掃につきまして、本年度は8月24日（土）午前9時30分から11時30分に富士山御殿場口に集合し、富士山スカイライン御殿場口入口から双子平までの間の清掃に参加いたします。本年度も人数制限がありますので、委員会対応とさせていただきます。

- 御殿場・小山フードバンク協議会では
7月に夏休み応援プロジェクト
12月に年末応援プロジェクト
3月に進級進学プロジェクト

として、年3回フードバンクプロジェクトが実施されます。

- 本年度の静岡第2グループ合同奉仕事業につきまして、現在決まっていることは、先日の東山荘記念館の例会で渡邊ガバナー補佐からお話があった通り、本年度は12クラブの共通の課題として食料支援を目途にし、10月20日（日）同日に各クラブで独自で活動を行うという方針が示されました。

具体的なことは今後の会長幹事会で報告があると思いますので、その方針に基づいて活動を進めたいと考えています。皆様のご協力をよろしくお願いします。



国際奉仕委員長

斉藤 礼志 君

今年度、国際奉仕委員会の委員長を務める斉藤です。例年と同様に、国際ロータリーの一員として、国際間の理解と親善や平和を推進します。

1. 御殿場市国際交流協会（GIA）、小山町国際友好協会（OIFA）との連携
2. 世界平和と紛争防止の理解を深める
3. 世界社会奉仕（WCS）活動の理解を深める
4. ウクライナ情勢及びガザ情勢の情報の提供
5. 関係月間での例会担当
6. 古着 de ワクチンの事業実施

今年度より、古着 de ワクチンの事業を担当することになりました。9月26日のガバナー訪問にあわせて実施します。あまりに多くの古着が集まるのも大変ですので、会員の皆様にはお1人紙袋1つ程度の準備をお願いすることになります。1年間よろしくお願いします。



ロータリーの友 おすすめトピックス



8月号

- P.7 会員増強・新クラブ結成推進月間
新しいクラブ 新しいスタイル
- P.16 国際ロータリーDEI諮問委員会委員
宮里唯子さんに聞くDEIの今

P.28 特別寄稿 私の人生を変えた18歳の経験
駐日カナダ大使 イアン G. マッケイ

P.30 よねやまだより
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識
— 奨学金制度編 —

P.60 (21)ロータリーあるある相談室
相談：うちのクラブには、いまだ女性会員が
おりません。



青少年奉仕委員長

鎌野 篤志君

今年度も青少年奉仕委員会では、御殿場・小山の小学5年生を対象とした3年後の自分に向けて書いてもらう「未来への手紙」の事業と、10月に予定されている国立青少年交流の家オープンハウスの参加による青少年を対象とした「未来への手紙」事業、及びエンドポリオに向けた募金活動が主な事業となります。

7月に澁谷会長、大胡田幹事と共に御殿場市・小山町の教育長を訪問し、「未来への手紙」の活動の趣旨を説明するとともに協力をお願いし、また10月と5月の担当例会では卓話もしていただくことになりました。

オープンハウスの方は当初2日間と聞いておりましたが、1日の開催で落ち着いたようなので、皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いします。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

「未来への手紙」事業

「未来への手紙」事業にて、手紙を受け取られた方より以下のメールを頂きましたのでご紹介します。

「お手紙受け取りました！
嬉しかったので報告させていただきます。
私自身も小学5年生の時に書いたことをすっかり忘れていたのですが（笑）、この手紙を読んで思い出しました。手紙のおかげで小学時代の思い出を振り返ることができました。有難うございました。御殿場ロータリークラブさんも頑張ってください。応援しています!!」



8/1の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	51名	45名	88.24%	100%

欠席者 (6名) 神谷 高義君 柏原 大地君 込山正一郎君
斎藤 衛君 芹澤 隆博君 豊山 篤君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

7/11のメーキャップ

7月10日	せせらぎ三島	鈴木 榮一君
7月13日	ワールド大阪	山内 剛君
7月24日	北海道Eクラブ	秋田 悦夫君



司会
長谷川雅也君



ソングリーダー
久保田勇輝君



出席報告
池上 司君

8/1のスマイル

ビッグ
スマイル

本日、小山町より町政功労者の表彰を受けました。只、長い間観光協会長をしていただけなので恐縮しています。齊藤礼志君

ビッグ
スマイル

先日、四国高松ロータリークラブにて、バナー交換をしてきました!! 梶原一正君

ビッグ
スマイル

行政経験を基に会の活性化を期待してください。田代君をよろしくお願いします。

勝又 洋君・大胡田明寿君

新会員入会式



田代明人君



Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

○例会日/木曜日
○例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長○澁谷 一
幹 事○大胡田明寿
会報委員長○勝又 英和